

2009年度

科目名	東洋史概説A		
担当教員	小田木 治太郎		
配当	文財2	コード	22590
開期	前期	講時	火曜日2限
		単位数	2
授業テーマ	中国先史～古代の歴史と文化 I		
目的と概要	中国は、世界四大文明の一つである中国文明の成立にはじまり、常に高度な文化を保ち続け、東アジア地域全体に強い影響力を誇ってきました。日本の歴史も中国の存在をぬきにしては語れません。本授業では、環境論や資料論などの基礎的な問題をまず検討し、その上で西周時代までの歴史をたどります。特に、近年増加がめざましい考古学資料を積極的に取り入れて、対象とする各時代の立体的把握を目指します。折に触れ、関連画像を見る時間を設けます。		
成績評価法	学期末試験80%、平常点20%		
テキスト	特に定めません。		
参考書			
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中国の風土 広い中国とその周辺</li> <li>2. 中国史概観 中国百万年？の歴史</li> <li>3. 資料論 膨大な歴史書と考古学資料</li> <li>4. 旧石器時代 中国における最初の人類痕跡</li> <li>5. 新石器時代 農耕社会の成立</li> <li>6. 新石器時代 農耕社会の発展と変容</li> <li>7. 伝説と初期王朝 甲骨文発見による歴史の書き換え</li> <li>8. 殷代あるいは夏代 二里头文化</li> <li>9. 殷代 二里岡文化</li> <li>10. 殷代 殷墟文化</li> <li>11. 殷代 殷王朝の周辺</li> <li>12. 西周 殷周革命＝周王朝の成立</li> <li>13. 西周 周の封建制とその変質</li> <li>14. 西周 西周時代の遺跡と遺物</li> <li>15. まとめ</li> </ol>			